heimtextil TRENDS 2010/2011

Reporter - 矢澤 7/12

●Design Report（出展傾向）
カラー傾向

全体的に上品な落ち着きが増し、アンバーやバイオレット、ニュアンスのあるニュートラルなカラーの広がりで、過飾すぎないラグジュアリー感を印象付ける。
あいまいなニュートラルカラートーンや透明感のあるクリアなカラーは、目に心地よく気持ちを和ませるカラーを構成している。
イエローは、新たなトレンドカラーとして注目、自然色からのインスピレーションとしてとらえる。

バイオレット・パープルの幅広い色相の増加

ニュートラルカラーとの上品な組み合わせ

コーラル、フクシャとの粋な組み合わせ

穏やかで落ち着きのある ニュートラルなクリアカラー

トランスペアレントな素材のカラーテーブル

ブルー→グリーン→イエローへ モデラートなカラーの色調

麻やコットンにつけたクリアカラーのバリエーション

ダルで渋い輝きのコッパー・アンバーカラー

フクレ織の凹凸部分にダルな光沢や、かすれ調の表現でビンテージな味わいを持つ

コッパーカラーを部分使いで効果的にコントラストを表現

加工方法の言い方？？？

金糸やカラー光沢糸は、マットな仕上がりの傾向で健在

カジュアルな印象だけでない、大人っぽさのあるパワフルカラー

自然界からのインスピレーションによるポップなカラー

様々なカラーの組み合わせにライトなイエローやグリーンが使われている

heimtextil TRENDS 2010/2011

Reporter - 矢澤 8/12

●Design Report（出展傾向）
パターン傾向

モチーフとしての目新しさはないが、これまでのトレンドに表現されたものをベースに、加工テクニックや素材使いにより新しさを加味。
従来ならばプリントの表現であったモチーフも、巧みな糸使いの刺繍やジャガード、またそれらをミックスした表現で付加価値を高めている。
一見デジタルなパターン表現も、実際のファブリックであ、アウトラインやタッチに人の手で描いたような暖かみのある表現で施されている。

オーナメント

クラシックなモチーフは、デジタル表現により、要素を省いて、ラインやシルエット×素材感で構成。

オパール加工を配した大胆なレイアウト構成

モチーフは、全面刺繍で表現

デジタル技術でクラシックなモチーフを加工、フラットな光沢感のあるデジタルプリントや新しいジャガード表現が可能となる

ジオメトリック

フリーハンドで描いたような、小柄、マイクロジオメトリックが新鮮。

小柄の幾何学柄も微妙に不均一で歪みがあり、テクスチャーの味わい効果を上げる

刺繍＆ステッチによるパターン

ハンドミシンによるマイクロジオメトリックなパターンやフリーハンドなラインパターン不完全さが味わい

ダブルフェイスの薄地の間のポリエステル糸が不均等に揺れるトランスペアレントなファブリック

オパール加工のすけ感による光の反射柔らかい

ウォータータッチ

奥行きや透明感のあるソフトな水彩タッチの表現。
植物柄に多くみられる。

アウトラインに繊細な水ぼかしの表現を加えたフラワーモチーフ

優しくインパクトを与える、若々しくエレガンドな水彩タッチの花柄に注目

シーンが和らぐ水彩タッチのナチュラルな植物柄

その他植物柄

これまでの数々の表現がなされたリーフのモチーフは、付加価値のあるテクニックで表現。

カジュアルなフリータッチのラインも刺繍表現で大人っぽい仕上げ

北欧調

ニューコレクションの打ち出しとしての優先順位は低いが、北欧調幾何柄は健在。

heimtextil TRENDS 2010/2011

Reporter - 矢澤 9/12

●Design Report（出展傾向）
クォリティー傾向

ファブリックの加工技術の進化は、毎回新しい表現を生み出す。
軽さ、ゆるさ、陰影をもたせた素材は、シーンの中で、光や空気の流れにより時として表情に変化を与える効果が重視されている。
資材的なハードなモノからハンドメイド調、素朴なモノまで様々なバリエーションの加工が見られる。

快適性を追求したテクノロジー素材

メランジュ、マーブル、ダマスク、オーロラ調、本物以上のフェイクレザーやコットンライク、薄いボリューム感、エコ対応、省エネ効果

鈍い光沢感のあるメランジュ加工やマーブル加工を全面に施したり、モチーフ化したデザインもあり

繊細なプリーツ加工の凹凸感と鈍い光沢感で柔らかい光の演出

本物以上に優れた機能を持つフェイクレザー、様々な型押しのバリエーション、コーティング加工

工業用資材からのインスピレーション、ハードに見えてソフトな触感

引き裂きやほつれた穴などわざとパターン化したダメージ効果

オープンワーク

より複雑なパターンやカラーバリエーションを展開。
レーザーカットやハンドワーク、形状による不均一感が特徴。

風に漂う陰影やパターン形状の変化を楽しむ、素材自体の光沢や細かい凹凸感が、更に表情に変化を与える

レーザーカットやヒートカットによる、自由な形でオープンワーク加工

一様のパターン化はしているが、ゆるさやいい加減さが味わいのポイント

ストラクチャー

固い整然としたイメージからゆるやかな動きのあるアットランダムで自由な立体感のある表情へ変化。

曲線的な流れのある立体感

陰影のある、軽く、薄いボリューム感、凹凸感が特徴

ウールライクな起毛素材やジョーゼット、リボンテープ、フリンジなど様々な素材でレリーフワーク

heimtextil TRENDS 2010/2011

Reporter - 矢澤 10/12

●Design Report（出展傾向）
テクニック・スタイル傾向

エレガントなスタイル傾向がインテリアのテイストやディテールに施されている。
伝統的なモノやこれまで培われてきた手法に、これまでと違う要素を加えたり、置き換えたり、見直すことで、新たな基準のエレガンスを発信している。

クラシック リファイン

クラシックな優雅さを残し、軽さ、シックな要素が加わったニューアレンジメント。
（カラーアレンジ、デジタル表現、シンプル化）

ダークなカラーからライトなカラーまで気軽に楽しめるカラータッセル

従来インテリアに使用されていた資材をタオルに活用

ゴブラン織をデジタルな転写プリントで表現

従来のクラシックないす張りモケット素材も、トレンドカラーでシンプルな色使いをしたり、ストライプや水玉と組み合わせることでモダンな印象に変える

クラシックなパターンをシンプル化、但し刺繍表現で上質感をキープ

ハンドクラフト

ハギレおような布やスラブヤーンをレリーフ、パッチワーク、ミシンステッチでフリーワーク。素朴さ×ぜいたく感の演出。

様々なハギレや糸を活用して、ハンドメイドでアートライクなアイテムを展示／＊ネリー・ロディのコレクション

フリンジ、レリーフをポイントにしたバリエーション、同素材だけでなく、異素材やテクスチャーヤーンで変化を楽しむ

ウォッシュアウトの味わい

切りっぱなし処理・異素材・ミシンワーク

"カワイイ"をインスピレーション

ファッション性のあるライフスタイルの展開に注目。ガーリーでビンテージなテイストの演出や大人カワイイ世界を表現。

時代性やテイスト、グラフィカルなアートなど様々な要素をミックスしたガーリーなコレクション

大人の女性にも支持されるプリティでロマンティックなコレクション。インテリア雑貨や小物までトータルな展開